

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

予想に反して (悦)

花いっぱいこの季節を逃してはと思いついて、「9時ごろには雨が止む」という予報を信じて、「決行！」と決め9時に駐車場に集合。しかし、雨は強く、とにかく寒い。急遽、事務所に移動して下見会、春の散策会の際の写真をながら座学に切り替える。そして、雨が止んだ午後に市民の森へ。天気はままだらないものです。

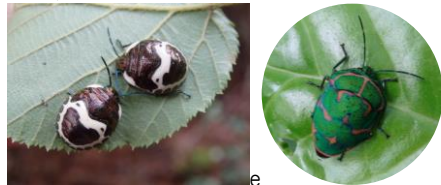


市民の森 デビュー

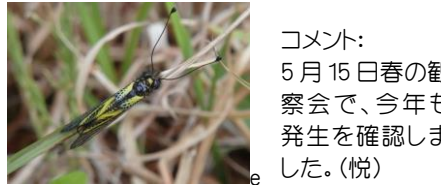
●春の花々を楽しむことができました。木本がよくわからないので、次からもよろしくお願ひします。(小原恵)
●専門分野のレクチャーは疲れるがおもしろい。有意義な経験です。何事も学習はひとつ、ひとつから始まりますね (小原達)

昆虫ファンがもう一人 (そ)

午前中、雨が降って残念でしたが、事務所での座学は、とても勉強になりました。花の名前、特徴。そして、虫、特にアカスジキンカメムシを午後森に出て見つけたときはカンゲキでした。



幼虫 成虫はこんな。
○ツノトンボも大変興味があります。



コメント:
5月15日春の観察会で、今年も発生を確認しました。(悦)

タンポポ

今日はタンポポの綿が飛んでしまったあとの形が星形でキレイだった。若葉もキレイ。今年は多くの花が花つきが良く、来月も楽しめそう。(吉)

白い花 (KK)

コバノガマズミ } 白い花がそれぞれきれい。
オトコヨウゾメ }
ガマズミ }
(オオカメノキ)



コバノガマズミ オトコヨウゾメ

○ちょっと風が冷たかったけど、座学の後、午後の観察も楽しいものでした。

○普段は高い場所にあり見えませんが、キリの花を始めてみました。(地面に落ちていた物)



5月に開花していた花たち (悦)

一年で、一番花が多種見れる時期と感じます。

- タニギキョウ→ガイドブック 68
- ムラサキケマン→68
- ミヤマザクラ→70
- ズミ→71
- クサボケ→71
- ミツバツチグリ→71
- ヘビイチゴ→72
- フデリンドウ→74
- ムラサキサギゴケ→75
- カキドオシ→75
- キランソウ→75
- キリ→75
- コバノガマズミ→76
- オトコヨウゾメ→76
- スミレ→77
- ヒメハギ

キランソウ



スミレ



本日、下見(10日)に出会った昆虫 (馬)

- アサギマダラの卵 (イケマの葉裏)



下見会(5月10日)

- ツバメシジミ



- ハルゼミの抜け殻



- ハリゲコモリグモ



お尻についているのは卵のう。卵がかえってからも、背中に乗せて、小守(?)をするという。見てみたいです。(悦)

声を聴いた鳥

- ミソサザイ (悦)
- ツツドリ (悦)
- ホオジロ (矢)
- センダイムシクイ (矢)
- キビタキ (矢)

「市民の森 里山の風景」②

コナラ林:

かつてコナラ林は、地域住民の薪や炭を生産するための大切な林だった。燃料革命後は放置林となっているが、この時期の淡い緑は全ての生命の息吹を感じさせてくれる、素敵な場所だ。(市民の森ガイドブック p.54 参照) (矢)



一日参加 (小林み)



ベニバナイチヤクソウ かわいい。



あわあわが、一種の木にだけにできるのではないのにびっくり

追記 昨年の月例観察会で、雨上がりにウワミズザクラの根元に泡があるのを発見。ウワミズザクラ固有の話かと思ったら、今年は、ウダイカンバにもできるのを発見。(悦)

ウワミズザクラ
→ガイドブック72



市民の森に、こんなにウワミズザクラがあるとまでは思っていませんでした。至る所に白いブラシ状の花を見かけました。沢沿いの小径の敷き詰められたウッドチップの上に実生がた〜くさん！発芽率が良いようです。(悦)

ヒメハギ
今年も頂上広場で、変わった花を見ることができました。(悦)



春 (5月)

東コース



ミヤマザクラ

新緑

激しい雨のため、午前中は室内となったが、雨が止んだ午後の市民の森は新緑がしっとりして、楽しさに満ちていた。

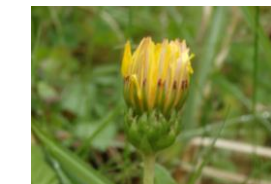
オトコヨウゾメ、コバノガマズミなどの白い可憐な花々は例年よりずっと花付きがよくて新緑に映え、桜の最後を飾るミヤマザクラはまだ可憐な花をつけていた。

山のあちこちに濃い紫色の「スミレ」がずっと立っている。頂広場ではうっかりすると踏んでしまいそうなほど一面に可愛らしいフデリンドウの群生。草むらのあちこちに紫色のヒメハギがひっそりと咲いている。木陰にはピンクの濃淡のベニバナイチヤクソウ。

そしてほうぼうで折りたんだ葉を苞から伸ばし始めているマムシグサ。自然の営みの力強い春から初夏への移ろいを感じた。



ニワトコ→ガイドブック137



カントウタンポポ→ガイドブック 69

中央コース 1.5Km
山頂広場⇄池
→25分 ←35分
(標高差100m)

1.3Km
駐車場⇄山頂広場
→60分 ←45分
(標高差100m)

南コース 1.8Km
駐車場⇄池
→40分 ←50分
ほぼ平坦



キララタケ

ニガイチゴ→ガイドブック72



今年は当たり年で、至る所で花を咲かせています。誰かがジャムを作ってみると言っていました。試食係を引き受けます。(悦)

ズミ満開 5/10

市民の森は、標高差100mあること、尾根筋、谷筋と条件が異なるため、開花の時期が少し違うので何度も楽しめます。(悦)



アオダモ